

会議等名	平成 30 年第 2 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 30 年 2 月 19 (月) 9 : 30 ~10:45
場 所	海老名市役所 3 階 政策審議室
出席者	外部評価委員：大島委員、霜田委員、城向委員、菅生委員、高橋委員、 武井委員、長谷川委員、山田委員、杉山委員、谷村委員、 田中委員、西海委員（以上 12 名出席） 事務局：柳田財務部長、伊藤財務部次長、清田企画財政課長、 石田政策経営係長、國本
1 開 会	清田企画財政課長
2 委嘱状の交付	内野市長から委員各位へ委嘱状を交付
3 市長あいさつ	(市長退席)
4 委員自己紹介	出席委員全員から自己紹介
5 事務局あいさつ	
6 委員長の選任及び委員長挨拶	海老名市外部評価委員会条例第 5 条第 2 項に基づき、委員の互選により委員長を選任 ⇒田中委員を第 7 期外部評価委員会の委員長として選任
7 副委員長の任命	海老名市外部評価委員会条例第 5 条第 3 項に基づき、委員長から任命 ⇒田中委員長より、城向委員及び大島委員を第 7 期外部評価委員会の副委員長として任命 (財務部長、財務部次長退席)
8 議 題	(1) 平成 30 年度の外部評価について 事務局から資料に基づき説明 <質 疑> (外部評価委員) 平成 29 年度に外部評価を行っていく中で、事業評価シートの改善点がいくつ か挙がっていたように記憶しているが、事務局で検討はしたか。

(事務局)

事務局でも検討し、事業シートを修正することも考えたが、平成30年度は平成29年度に引き続きかがやき持続総合戦略の評価を行うため、評価結果が比較しやすいように大きな修正は行わないこととした。

(外部評価委員)

それでは、実際に評価を行いながら、改善の必要が出てくればその都度対応することは問題ないか。

(事務局)

それは問題ない。

(外部評価委員)

これまで、なかなか外部評価での意見が行政に反映されていないと感じている。そこで、昨年は予算編成に敢えて出席しないという方法をとったが、来年度もまた方法を変えて外部評価委員会の考えを伝えていかなければいけないと考えている。

今年度は、予算策定において外部評価委員会での意見がどのように反映されたのか、をチェックすることはどうか。各グループで1～2個事業をピックアップし、市長報告会においてその事業を報告する。外部評価の意見の伝え方も少しずつ変えていかなければいけないと思う。

(外部評価委員)

昨年度は外部評価後のヒアリングがあったが、今年度はそれがなかった。補助金の見直しや指定管理者の話があり時間がとれなかったためやむを得ないと思っているが、これまでに外部評価委員指摘した事項について、担当部課のコメントがあると良いと思う。

(事務局)

昨年度行ったように、評価後にヒアリングの時間をとることは可能であると思う。また、市長報告会において事業をピックアップし、数をしぼってヒアリングを行うことも可能であると思われる。

(外部評価委員)

イメージとしては、1～2個事業をしぼり、市長報告会でそのピックアップした事業を報告し、その事業が予算編成でどのようになったか、聞き取るというイメージである。

(事務局)

ヒアリングに費やすことができる時間は取れても1日程度だと思われるが、可能な範囲で実施を考えたい。

(外部評価委員)

事務局でも対応できるような話もあるため、どのような方法が良いか、外部評価委員会です。

(外部評価委員)

外部評価委員や市民の意見について、対応していないように見えても、実は検討した結果対応していない、あるいは対応できない部分もあると思う。そのような場合には、しっかりと理由を話してもらいたい。未検討NOはなく検討した結果対応できないという回答であれば納得できる。

(事務局)

外部評価委員や市民の方からいただいた意見は、各所管課において検討している。その内容については、意見交換やヒアリングにおいて直接お聞きいただけると考えている。

(外部評価委員会)

もう少し事業の数を減らし、一つ一つの事業に対する評価をじっくりやることも良いと考えていた。評価することの重要性を再確認し、平成 30 年度は実りのある評価を行っていききたい。

(事務局)

今年度、かがやき持続総合戦略の評価を終え、来年度は総合戦略の総括を行いたいと思っている。そのため、今年度は評価事業数が少し多くなっているが、ご了承ください。

(外部評価委員)

年間スケジュールについて、もう一度説明してほしい。

(事務局)

資料 2 に基づき、説明。

(外部評価委員)

内部評価に関する記載がなくても、早めに資料をもらえると事業について勉強できるのではないかと。

(事務局)

それでは、事前に事業の研究ができるよう早めに資料を送らせていただく。

(2) その他

○平成 30 年度外部評価委員会の評価作業に係るグループ分け（3 グループ）を実施

A グループ 田中委員長、菅生委員、長谷川委員、山田委員

B グループ 城向副委員長、高橋委員、杉山委員、西海委員

C グループ 大島副委員長、霜田委員、武井委員、谷村委員

○各グループの評価担当施策及び事業の決定

事務局案のとおり決定。

事務局から事務連絡等

⇒次回（平成 30 年第 3 回）外部評価委員会の開催日時決定

日時：平成 30 年 5 月 23 日（水）10 時 00 分から

※場所については、決定次第各委員にメールで連絡し、後日開催通知の送付によって併せてお伝えする。

8 閉 会

清田企画財政課長

以 上